

オリンピックの秋

世紀の国際的体育祭典幕あけの第一日、オリンピック開会式の朝は、前日までの秋霖を吹き飛ばして、見るからにスガスガしい、雲一つない秋晴の好日であった。国民がひとしく心ひそかに祈りを込めた願望がここに凝結して、ピタリと叶えられた感じである。それだけに順調で整然と進行してゆく開会の盛儀をみていると、ジーンと胸に強く応えるものがあつた。まずはさい先よい出発への序曲であつた。

さて私は、こうした盛況も、競技の様子はテレビを通じてみる外はないが、これと同時に東京国立博物館でおこなわれている芸術展示だけは見たいものと、いそいで上野の山を上つた。公園の広

【金沢文庫研究】106号後記 (1964年11月)



童文 青磁壺



観音菩薩像(裳部分)



金沢八景ガラス絵

企画展

あの時の金沢文庫1964

令和2(2020)年10月2日(金)～11月29日(日)

【開館時間】午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし11月23日は開館)、
11月4日(水)、11月24日(火)

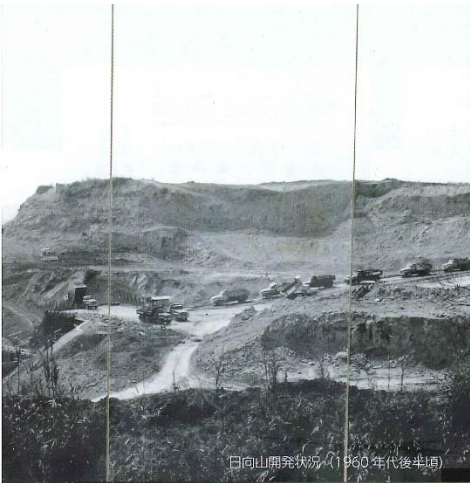
【観覧料】20歳以上 250円 / 20歳未満・学生 150円
65歳以上・高校生 100円
※中学生以下・障がい者の方は無料

【交通】京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分
(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)
シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分
(JR 根岸線 新杉田駅接続)

主催：神奈川県立金沢文庫 協力：横浜市金沢区役所

神奈川県立金沢文庫

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
電話 045-701-9069 FAX045-788-1060
<http://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>



日向山開採状況(1960年代後半頃)



秋季特別講演会当日の県立金沢文庫入口



展示室照明改修後



展示室照明改修前

企画展

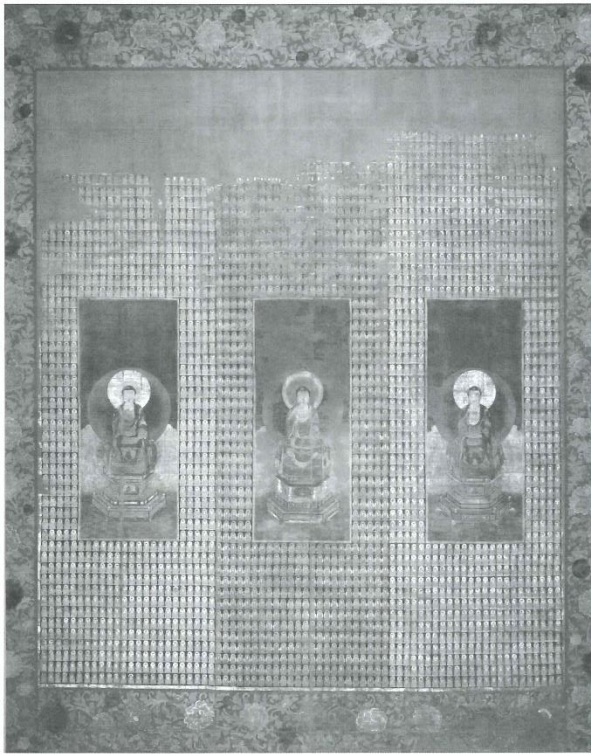
あの時の金沢文庫1964

〈展示趣旨〉

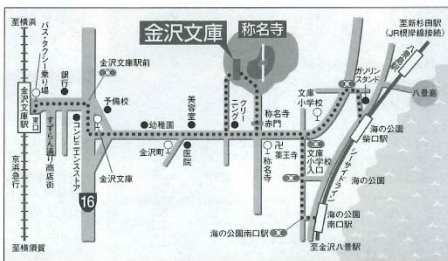
令和2(2020)年、56年ぶりに東京で開催される予定だったオリンピック・パラリンピック。前回オリンピック・パラリンピックが開催された昭和39(1964)年、県立金沢文庫では、新たな発見や修理事業、展覧会の開催など、さまざまな活動をしていました。本展では当時の記録から、新発見で話題となった文化財や、修理が行われた文化財、当時の展覧会に展示された文化財などを中心として、その当時の県立金沢文庫や周辺地域の様子などを交えて、あの時の金沢文庫を振り返ってみます。

〈主要展示品〉

- 国宝 文選集注巻73
- 国宝 元朝寄日本書
- 国宝 華嚴経七科章
- 重文 宋版南史
- 重文 甄正論下
- 県文 千仏図 (三千仏図乙本)
- 陸信忠筆十王図 (七七日泰山大王)
- 十三仏図 (甲本)
- 青磁花瓶 (3号、4号) ほか



神奈川県文 三千仏図 (甲本)



《秋季特別講演会並展覧会》
福井県立金沢町217
神奈川県立 金沢文庫

演題 仏教美術における
截金文様
まりがね むんよう

講師 日本工芸会正会員 西出大三氏
期日 10月25日(日) 午後1時より

截金文様資料展示
10月10日~11月29日
月・木・祝日休館

金沢文庫名品展
国宝・重要文化財 等

秋季特別講演会はがき



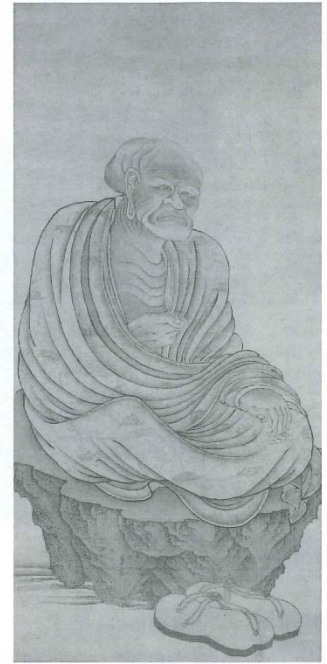
来迎弥勒菩薩像

春季特別講演会並資料展
5月10日(日) 午後1時より
於 金沢文庫 講堂
講師 文学博士 森克己氏

日宋文化と金沢文庫

福井県立金沢町217
金沢文庫
〒910-8593 福井県福井市金沢町217
〒910-8593 福井県福井市金沢町217

春季特別講演会はがき



重文 十六羅漢像 (第四尊者)

金沢文庫研究

第10巻第4号 300頁

1964 金沢文庫発行

『金沢文庫研究』100号表紙

大般若波羅蜜多經卷第一百三十
前都勸首住持傳法慧空大師
仲真 展

正安元年亥歲八月十八日當快白切ノ
伏定直過 弥勒如来
伏定用悟 般若玄理

重文 大般若經卷 130 奥書

【次回予告】 特別展 東アジア仏教への扉 令和2年12月4日[金]~令和3年1月31日[日]

